

1 DNPについて | あらゆる高度化された印刷技術で未来を切り拓く

DNPグループのめざす姿

「より良い未来」を実現するため
人と社会に欠かせない価値を
創造し続けます。

DNPグループは常に長期を見据え、
企業理念に基づき、自らが「より良い未来」を
つくり出すための事業活動を展開します。
DNPだからこそ実現可能な「4つの社会」と、
そのために優先的に解決する重要課題
「マテリアリティ」を明確にし、
人と社会をつなぐ新しい価値の創出に
挑戦し続けます。



ブランドステートメント

未来のあたりまえをつくる。

DNPグループは、
人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する。

DNPがめざす「より良い未来」

安全・安心かつ健康に心豊かに暮らせる社会	快適にコミュニケーションができる社会	人が互いに尊重し合う社会	経済成長と地球環境が両立する社会
----------------------	--------------------	--------------	------------------

DNPグループのマテリアリティ

自ら変化を生み出し、変化に柔軟に対応することで、環境・社会・経済の持続可能性を高めていきます。	リアルとデジタルをつなぐことで、得られる体験価値の質を高めるとともに、人々の活動の機会を拡げていきます。	相互に理解を深め、認め合うことで、誰もがいきいきと活躍できる場をつくっていきます。	環境保全・環境負荷の低減に取り組むことで、ネイチャーポジティブなバリューチェーンを実現していきます。
---	--	---	--

DNPグループの経営の基本方針

持続的な事業価値・株主価値の創出を行い、
DNPグループはROE10%を目標に掲げ、PBR1.0倍超の早期実現を目指します。

事業戦略

- 社会課題の解決とメガトレンドに通じる注力事業・新規事業への集中投資と事業構造改革を推進し、事業活動による更なる利益の創出を目指す。
- 事業環境の変化におけるリスクを、コア技術の進化・深耕によって成長機会に転換する。

財務戦略

- 成長投資の原資は、事業活動により生み出すキャッシュ・フローに加え、保有資産の縮減加速を含む資金効率の最大化により創出する。
- 資本効率の改善に向け、過去最大の自己株式取得を計画する。
- 持続的な企業活動のために、財務の安定性を維持しながら、EPS等を意識した株主還元の一層の強化を図る。

非財務戦略

- 人的資本ポリシーに基づき人への投資を拡大する。
- DNP独自の強みと外部連携を活かして知的資本を強化する。
- 「脱炭素社会」「循環型社会」「自然共生社会」実現に貢献する。

DNPグループの価値創出の変遷

印刷技術を高度化させ、いつの時代も社会に欠かせない価値を提供し続けています

DNPは常に時代の変化を捉え、社会と人々のニーズや課題を先取りし、新しい価値の創出に挑み続けてきました。当時の最先端技術を活かして創業以来、印刷プロセスに立脚した強みを磨き、戦後の混乱期には技術の応用・発展によって事業領域を拡大する「第二の創業」を達成しました。

2026年に創業150周年を迎えるDNPは、創業時の舎則にある「文明の営業」という言葉を受け継ぎ、自らが「より良い未来」をつくり出していく「第三の創業」をめざしています。世界の人々の身近に「あたりまえ」に存在する欠かせない価値を提供し続けていきます。



DNP

出版印刷業

総合印刷業

情報加工産業～
情報コミュニケーション産業

P&Iソリューション

P&Iイノベーション



1877
書籍「改正西国立志編」印刷



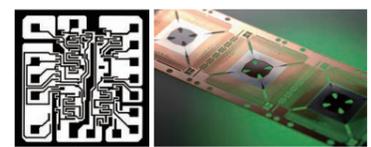
1945-49
民間企業として紙幣印刷の一部を担当



1951 紙器・軟包装分野、建材分野に進出



1958
ブラウン管用シャドウマスクの開発に成功し、カラーテレビの国産化に貢献



1959 トランジスタ用蒸着マスク開発(左)
▶ 半導体用フォトマスクの事業拡大へ

1964 リードフレーム製造開始(右)

1964 東京オリンピックの印刷物担当

1970 大阪万博でパビリオン9館の出展企画を受託
▶ 企画関連の事業を拡大



1972 コンピューター組版システム(CTS)本格始動(左)

1983 ICカードを開発(右)：
国内初の書き換え可能ICカードを実用化
▶ 国内トップシェアの獲得へ

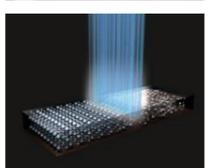
1985 世界初のCD-ROM版電子辞典を開発



1985
昇華型熱転写記録材を開発～生産開始：
プリントシール機の普及等により事業を拡大
▶ 世界トップシェアの獲得へ



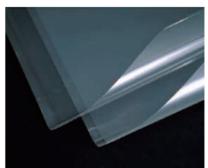
1985
液晶カラーフィルター生産技術を開発



1996
独自のEB (Electron Beam) コーティングによる各種シートの生産を開始



1997
PETボトルのインライン無菌充填システムを開発



1997
ディスプレイ用反射防止フィルムの本格生産開始
▶ 世界トップシェアの獲得へ

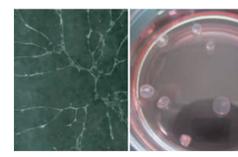


1999
リチウムイオン電池用バッテリーパウチを製品化
▶ 世界トップシェアの獲得へ



2003
太陽電池用部材を開発

2024
▶ 両面採光型太陽電池モジュールの発電量を向上させるシートを提供開始



2004
毛細血管パターン作製に成功(左)

2017
「ミニ腸」の研究開発に成功(右)
▶ 再生医療分野の事業へ



2014
電源無しで内部を長時間一定の温度に保つ「DNP多機能断熱ボックス」を開発

2019
▶ 第28回地球環境大賞の「大賞」を受賞



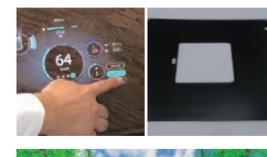
2017
曲面樹脂ガラスを開発：サンルーフ等に用いて自動車の車体を軽量化



2018
東京大学と共同で、伸縮自在な薄型ディスプレイを開発：皮膚に貼れるスキンエレクトロニクス



2018
リサイクルに適したモノマテリアルフィルムパッケージを開発
▶ 「DNP環境配慮パッケージング GREEN PACKAGING®」の製品ラインアップを拡充



2019
自動車内装用次世代加飾パネルを開発(左)

2019
電気自動車向けワイヤレス給電シート型コイルを開発(右)



2021
リアルとバーチャルの空間を融合して新しい体験と経済圏を創出するXRコミュニケーション事業を推進



2023
シミックホールディングスとの戦略的提携で、原薬から製剤までの一貫製造や付加価値型医薬品の開発などを推進



2023
SCVAX社と合併会社「ナノインプリントソリューションズ」を設立：国内外からのナノインプリント製品の量産ニーズに対応



2024
世界トップシェアの有機ELディスプレイ製造用メタルマスクの生産能力を拡大：第8世代ガラス基板に対応した大型製品の製造を開始



2024
世界最軽量クラスの8インチ両面フォトプリンターを発売
▶ 多様な機能搭載で高付加価値な写真を強化



2024
バーチャル空間を活かした「メタバース役所」のサービス提供開始：生活者と自治体双方の利便性を向上して負荷を低減



2024-2025
「東京アニメセンター®」を北米3拠点に展開：日本のコンテンツの魅力をグローバルに発信

創業

第二の創業

第三の創業へ

事業概要

「P&Iイノベーション」により確立した事業領域で トップシェア製品群を世界に展開しています

DNP独自の技術とパートナーシップによって革新的な価値を生み出す「P&Iイノベーション」が、世界にも稀な総合印刷業としての事業領域の拡がりにつながっています。現在は3つの事業セグメントで、国内そして世界でトップシェアを獲得し続ける製品群を展開。企業・団体のバリューチェーンや人々の暮らしに不可欠な価値を開発・提供し続けています。



2025年3月期の連結業績

売上高:1兆4,576億9百万円 営業利益:936億12百万円

スマートコミュニケーション部門	ライフ&ヘルスケア部門	エレクトロニクス部門
売上高: 7,155億円(構成比49.0%)	売上高: 4,960億円(構成比34.0%)	売上高: 2,477億円(構成比17.0%)
営業利益: 346億円(構成比29.9%)	営業利益: 237億円(構成比20.6%)	営業利益: 573億円(構成比49.5%)

P&Iイノベーション

印刷で培ったP&I
対話と協働

スマートコミュニケーション部門	<p>イメージングコミュニケーション関連</p> <p>世界トップシェアの昇華型熱転写記録材やフォトプリンターを100カ国以上に展開。撮影体験や写真を通じ世界中に笑顔を届け続けます。</p>	<p>情報セキュア関連</p> <p>高度なセキュリティ基盤を活かした認証DX・決済・BPO等のサービスで、働き方改革や安全・安心な社会の実現に貢献します。</p>	<p>コンテンツ・XRコミュニケーション関連</p> <p>IP(知的財産)の活用、リアルとバーチャルを融合するメタバース空間等によって、人々の体験価値を向上します。</p>	<p>マーケティング関連</p> <p>DXを推進しながら、企業と顧客のコミュニケーション施策を企画・実行し、最高の顧客体験価値を開発・提供していきます。</p>	<p>出版関連</p> <p>書籍・雑誌や電子の本の製造と販売、出版コンテンツのグローバル展開、地域の活性化などで、人々の「知」を支えます。</p>	<p>出版関連</p> <p>学びのプラットフォーム「リアテンドラント」等で、児童・生徒一人ひとりに寄り添った教育と教員の業務負荷軽減を実現します。</p>
	<p>モビリティ・産業用高機能材関連</p> <p>デザインや機能の向上で「移動」の価値を高め、次世代モビリティ社会の実現に注力。変化を先取りした高機能材開発も推進。</p>	<p>メディカル・ヘルスケア関連</p> <p>製薬企業向けに医薬品のパッケージや原薬を提供し、さらに製剤事業を受託。医薬品の品質維持や利便性に関する価値を提案し医療に貢献。</p>	<p>包装関連</p> <p>食品・飲料・日用品等のパッケージをグローバルに展開。環境に配慮した安全・安心な製品・サービスで心豊かな暮らしに貢献。</p>	<p>生活空間関連</p> <p>住宅や各種施設、自動車・鉄道車両等のあらゆる空間に価値を提供。機能性とデザインを高め、彩り豊かな空間を構築します。</p>	<p>飲料事業</p> <p>北海道コカ・コーラボトリングがブランド力を活かした事業を展開。「オールDNP」の相乗効果で、人々に価値を提供します。</p>	
ライフ&ヘルスケア部門	<p>デジタルインターフェース関連</p> <p>独自の光学設計技術とコンバーティング技術を駆使し多様な機能を持つ光学フィルムや、有機ELディスプレイの薄型・軽量化、高精細化を実現するメタルマスクを展開。研究開発から量産まで一貫してディスプレイ技術の発展に貢献し、快適な暮らしを実現していきます。</p>	<p>半導体関連</p> <p>フォトマスクやリードフレーム等、半導体関連のキーコンポーネントを展開。半導体製造時の消費電力を大幅に低減するナノインプリント用テンプレートも開発するなど、高品質・高精度な製品を国内外に提供しています。</p>				
	<p>エレクトロニクス部門</p>					

国内外のトップシェア製品・サービス

世界トップ
写真プリント用昇華型熱転写記録材

国内トップ
ICカード

国内トップ
PETボトル用無菌充填システム

世界トップ
リチウムイオン電池用バッテリーハウジング

国内トップ
住宅用内外装化粧材(床・エクステリア用フィルム)

世界トップ
有機ELディスプレイ製造用メタルマスク

世界トップ
ディスプレイ用光学フィルム*

*ディスプレイ表面用の反射防止フィルムおよび防眩フィルムにおいて